



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月5日

上場会社名 株式会社 ユナイテッドアローズ
 コード番号 7606 URL <http://www.united-arrows.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 竹田 光広

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理部、計画管理部担当 (氏名) 中澤 健夫

TEL 03-5785-6325

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	53,259	28.6	6,840		5,787		5,097	
2020年3月期第2四半期	74,576	3.9	3,903	28.8	3,893	24.6	1,942	29.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 4,762百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 2,245百万円 (24.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	179.35	
2020年3月期第2四半期	68.47	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	74,394	35,903	43.2	1,126.52
2020年3月期	70,007	42,072	55.2	1,362.01

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 32,144百万円 2020年3月期 38,647百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		22.00		61.00	83.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	128,300	18.5	6,500		5,300		6,070		213.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2020年11月5日)公表いたしました「業績予想の修正、商品評価損および特別損失の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	30,213,676 株	2020年3月期	30,213,676 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,679,373 株	2020年3月期	1,838,346 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	28,421,768 株	2020年3月期2Q	28,375,370 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 【第2四半期連結累計期間】	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により企業収益の急激な低下や雇用環境の悪化が進み、極めて厳しい状況が続いています。衣料品小売業界においても、政府の緊急事態宣言に伴う実店舗の休業やインバウンド需要の急速な低下に加え、収入不安による消費マインドの弱含み、密を避ける行動様式の広がりによる来店客数の減少など、非常に厳しい環境となりました。

このような状況の下、当社は2021年3月期のグループ経営方針を「コロナ状況下での持続可能な経営基盤の再構築」に設定しなおし、新型コロナウイルス感染拡大の環境下における対応とアフターコロナ時代に向けた様々な取り組みを進めています。この達成に向け、事業戦略と機能戦略の2つの戦略とESGの目標に基づき活動しています。

事業戦略は、既存事業の再成長に向けた新たな取り組みと新規事業創出の挑戦の2軸で進めています。既存事業については、ネット通販売上が大幅に増加したものの、新型コロナウイルス感染拡大に伴う実店舗の休業に加え、密を避ける行動様式の広がりによる来店客数の減少等が続き、非常に厳しい状況となりました。新規事業については、コロナ禍による社会の変化に向けた戦略変更を行いながら、準備を進めています。

機能戦略は、OMO（*）推進、業務改革、人事改革、経営基盤改革の4軸で構成されています。OMO 推進については自社ネット通販サイトの自社運営化に向けた開発を進めながら、SNSを使ったライブ配信、オンライン接客などの取り組みをスタートし、お客様の購買行動の変化に向けた対応を進めました。業務改革については業務プロセスの標準化、業務コミュニケーションの改革を通じたコスト構造の改善に向けた取り組みを進めています。人事改革については新型コロナウイルス感染拡大の防止に向けてリモートワークを推進しました。経営基盤改革については、ガバナンスの強化、不採算事業や店舗の見直し、生産性の向上に向けた環境設備を進めており、強い経営基盤の確立を目指します。

（*）OMO：（Online Merges with Offline の略。オンラインとオフラインの融合を指す）

ESG 目標については、サプライチェーンにおける人権と労働環境の尊重、環境配慮素材の利用推進、生物多様性・動物福祉に配慮した原材料調達、事業活動による廃棄物の削減の4つの課題を設定しています。事業活動による廃棄物の削減の一環として、ショッピングバッグの素材変更、使用量削減を目的とした有料化に向けて取り組んでいます。

出退店では、第一事業本部：6店舗の出店、第二事業本部：4店舗の出店、9店舗の退店、アウトレット：1店舗の出店を実施した結果、当第2四半期連結累計期間末の小売店舗数は215店舗、アウトレットを含む総店舗数は243店舗となりました。

連結子会社の状況については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外子会社の台湾聯合艾諾股份有限公司悠艾（上海）商貿有限公司を除く全ての子会社で減収減益となりました。出退店では、株式会社フィーゴの当第2四半期連結累計期間末の店舗数は16店舗、株式会社コーエン（決算月：1月）は3店舗の出店、1店舗の退店により、当第2四半期連結累計期間末の店舗数は87店舗、CHROME HEARTS JP合同会社（決算月：12月）の当第2四半期連結累計期間末の店舗数は10店舗、台湾聯合艾諾股份有限公司（決算月：1月）の当第2四半期連結累計期間末の店舗数は7店舗となっています。

以上により、グループ全体での新規出店数は14店舗、退店数は10店舗、当第2四半期連結累計期間末の店舗数は363店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高については、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う実店舗売上高の大幅な低下に伴い、前年同期比28.6%減の53,259百万円となりました。なお、株式会社ユニテッドアローズにおける小売+ネット通販既存店売上高前年同期比は70.3%となりました。内訳は、小売既存店売上高前年同期比は実店舗の休業や来店客数の減少に伴い51.7%となりましたが、ネット通販既存店売上高前年同期比については在庫の集約やプロモーションの強化により120.5%と大幅増となりました。売上総利益は前年同期比40.6%減の22,870百万円となり、売上総利益率は前年同期から8.7ポイント低下の42.9%となりました。これは春夏商品の消化促進を目的に値引販売を拡大したことなどによるものです。販売費及び一般管理費は、売上の低下に伴う変動費の減少や固定費の抑制等により、前年同期比14.2%減の29,710百万円となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の営業損失は6,840百万円（前年同期は営業利益3,903百万円）、経常損失は5,787百万円（前年同期は経常利益3,893百万円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は5,097百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,942百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末と比較して1,880百万円(4.1%)増加の47,878百万円となりました。これは、現金及び預金が548百万円、商品が1,050百万円、貯蔵品が526百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が37百万円、未収入金が761百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して2,505百万円(10.4%)増加の26,515百万円となりました。これは、出店、改装などにより、有形固定資産が146百万円、繰延税金資産の増加などにより、投資その他の資産が2,422百万円それぞれ増加したことなどによります。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末と比較して10,450百万円(44.2%)増加の34,109百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が434百万円、賞与引当金が811百万円、流動負債その他が1,577百万円それぞれ減少した一方、短期借入金が13,300百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して105百万円(2.5%)増加の4,381百万円となりました。これは、出店などに伴い資産除去債務が104百万円増加したことなどによります。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して6,169百万円(14.7%)減少の35,903百万円となりました。これは、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純損失により5,097百万円、配当金の支払により1,730百万円それぞれ減少したことや、自己株式が譲渡制限付株式報酬として処分したことにより615百万円減少したこと、また非支配株主持分が333百万円増加したことなどによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月5日に公表した2021年3月期の連結業績予想につきまして、売上高及び営業利益はレンジ形式、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり当期純利益については未定としておりましたが、直近の業績動向を踏まえ、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては本日(2020年11月5日)公表いたしました「業績予想の修正、商品評価損および特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,002	6,551
受取手形及び売掛金	193	156
商品	27,293	28,344
貯蔵品	655	1,182
未収入金	11,159	10,397
その他	695	1,249
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	45,997	47,878
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,739	6,451
機械及び装置（純額）	774	709
その他（純額）	1,551	2,051
有形固定資産合計	9,065	9,212
無形固定資産		
その他	2,838	2,775
無形固定資産合計	2,838	2,775
投資その他の資産		
差入保証金	8,216	8,268
その他	3,911	6,282
貸倒引当金	△22	△23
投資その他の資産合計	12,105	14,527
固定資産合計	24,009	26,515
資産合計	70,007	74,394
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,814	10,379
短期借入金	4,600	17,900
未払法人税等	174	155
賞与引当金	1,221	409
役員賞与引当金	9	3
その他	6,838	5,260
流動負債合計	23,658	34,109
固定負債		
資産除去債務	4,257	4,361
その他	18	19
固定負債合計	4,275	4,381
負債合計	27,934	38,490

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,030	3,030
資本剰余金	4,435	4,415
利益剰余金	37,003	29,903
自己株式	△5,833	△5,218
株主資本合計	38,634	32,130
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	2	△6
為替換算調整勘定	10	20
その他の包括利益累計額合計	12	13
非支配株主持分	3,425	3,759
純資産合計	42,072	35,903
負債純資産合計	70,007	74,394

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	74,576	53,259
売上原価	36,054	30,388
売上総利益	38,521	22,870
販売費及び一般管理費	34,617	29,710
営業利益又は営業損失(△)	3,903	△6,840
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	-	50
仕入割引	32	26
受取賃貸料	12	9
受取手数料	15	5
助成金収入	-	943
その他	40	69
営業外収益合計	101	1,106
営業外費用		
支払利息	8	18
為替差損	15	-
賃貸費用	12	11
持分法による投資損失	44	1
その他	31	22
営業外費用合計	111	53
経常利益又は経常損失(△)	3,893	△5,787
特別損失		
固定資産除却損	42	3
減損損失	341	792
その他	0	14
特別損失合計	385	809
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,507	△6,597
法人税、住民税及び事業税	973	386
法人税等調整額	311	△2,229
法人税等合計	1,284	△1,842
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,223	△4,754
非支配株主に帰属する四半期純利益	280	343
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,942	△5,097

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,223	△4,754
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	10	△18
為替換算調整勘定	12	10
その他の包括利益合計	22	△8
四半期包括利益	2,245	△4,762
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,962	△5,096
非支配株主に係る四半期包括利益	282	333

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,507	△6,597
減価償却費	957	868
無形固定資産償却費	221	188
長期前払費用償却額	213	217
減損損失	341	792
賞与引当金の増減額(△は減少)	△972	△811
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△60	△6
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	0
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	8	18
助成金収入	-	△943
売上債権の増減額(△は増加)	1,167	595
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,714	△1,577
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△223	△270
仕入債務の増減額(△は減少)	2,482	△1,018
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△831	△1,163
その他	168	△18
小計	3,265	△9,725
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△8	△18
助成金の受取額	-	902
法人税等の支払額	△1,712	△319
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,544	△9,159
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6	△6
有形固定資産の取得による支出	△880	△1,347
資産除去債務の履行による支出	△83	△51
無形固定資産の取得による支出	△765	△303
長期前払費用の取得による支出	△87	△118
差入保証金の差入による支出	△176	△193
差入保証金の回収による収入	85	141
その他	△67	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,980	△1,879
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,200	13,300
長期借入金の返済による支出	△1,000	-
配当金の支払額	△2,225	△1,728
その他	△0	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	974	11,571
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	549	542
現金及び現金同等物の期首残高	5,839	5,726
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,389	6,268

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。